

青森・八戸海上保安部からのお知らせ

令和8年8月4日、18歳の男子高校生が上北郡おいらせ町一川目地先の海岸で遊泳中に行方不明となる痛ましい事故が発生しました。

今後、青森県内では、梅雨明けに伴う気温の上昇により、海水浴や水辺でのレジャーが活発となり、遊泳事故の増加が懸念されます。

特に市町村等により開設された海水浴場以外の区域で事故が発生すると、監視員等がいらないため、事故者の発見・救助機関への通報が遅れ、死亡事故につながる可能性が高まります。

遊泳する際は、遊泳区域の明示や監視員の配置など、適切な安全管理が行われている海水浴場を利用するようにしてください。

【海水浴を安全に楽しむために】

- 1 監視員がいる海水浴場を利用する
- 2 天気が悪い日は海水浴に行かない
- 3 子供から離れない
- 4 沖への強い流れ（離岸流）に遭遇したら慌てず海岸と平行に移動する
- 5 グループで行動する
- 6 飲酒時は海に入らない
- 7 準備運動をし、休憩をこまめにとる
- 8 ライフジャケットの着用が望ましい

ウォーターセーフティーガイド[遊泳編]（海上保安庁 総合安全サイト）

<https://www6.kaiho.mlit.go.jp/watersafety/swimming/index.html>